

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86-104

記入 昭和 62 年 2 月 2 日

調査者氏名 小堀 泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) Cultivo de Hongos Champiñón (日本語) 112きの二栽培	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月 6年度2次徴	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Justicia y Trabajo (日本語): 司法省					
② 隊員勤務先名称: Servicio Nacional de Promoción Profesional (SNPP) 日本語名称(職業振興局(SNPP)) 所在地: パナマ市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 人材開発、労働者の教育、地方開発に貢献出来る中級技術者の養成を目的として、世界の先進国に立寄る技術者養成機関、パナマ市の本部事業所以外に国内に5ヶ所の事業所を有している。事業予算は約1億、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理棟、木工材料、電気、印刷等の研修棟、移動教室用の軽自動車、1輛別地方での巡回用車に改装されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門技術者の指導員					
② 技術の範囲: マシニングを主体として、7ヶ所の専栽培技術全般、無菌操作による菌糸培養に要する技術					
③ 業務の形態: ① マシニングの試験栽培、② 菌糸の継代保存と増殖、③ マシニング等の可能技術指導、④ 研修生への栽培指導、上記4点について一人で適宜実施する。パナマのパートナーの育成も重要な任務となる。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: きの二栽培の研修コースが無いので、パートナーもいないが、指導者化時点で指定する由、他に未経験者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在マシニング機、無菌操作機、陽干し機、消毒機、木屑機、小豆選機、滅菌機、その他必要材料を揃えていると見られる。(船での入荷可)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西独、日、日本の専門家(印刷)、パンパ、陶磁器の協力隊員					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国産のマシニング機が輸入されているが、一般のパナマ人は、キノコを採集し、食料として利用するが、キノコ栽培の経験は皆無であるが、マシニング機等の知識を有する日本人を起すこと、日本人が訪れる方と消費者には急速に増えている。司法省の大臣自ら、この技術を普及させることに、農家の育成に、導入可能な可能性を調査し、歓迎の意を示している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○無菌操作が出来ること ○実務経験者以上 ○マシニング機					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 19 日

調査者氏名

高橋 臣夫

86001

病虫害

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 農業技術	新規	(男) / 人	62年7月	
	(日本語) 115 農業技術	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): 辽宁省科学技术委员会
(日本語): 遼寧省科学技術委員会 (研究所)
- ② 隊員勤務先名称: 辽宁省盐碱土利用研究所 日本語名称 (遼寧省アルカリ土壌利用) 研究所
所在地: 遼寧省盤錦市大連県 主要都市 (盤錦市) から 20 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 1958年設立, 現在8つの研究室を持ち, 技術スタッフは約70名。
盤錦市一帯は海岸に近く, 低地帯であるため塩害の強い土地であるが, 土壌改良の結果, 現在では東北地方有数の水田稲作地帯となっており, 本研究所は
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): この地域における農業研究の中心的役割を担っている, 主な研究分野は水稲栽培技術の改良, 病虫害防除, 新品種の育成, 導入 etc である。
別添写真

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 当研究所 育種研究室 病虫害部門の研究スタッフ
- ② 技術の範囲: 特に, 現在同地帯に流行し始めたイウジカビ病, 及び紋枯病に対する防除法を研究中であり, この病害の発生状況等の調査
- ③ 業務の形態: 調査と併し, 耐病性品種の導入, 適切な農薬の使用方法等の防除技術を確立したいとしている。
隊員は 育種研究室病虫害部門の中国側スタッフ (大平, 2名) と共に, この病虫害 (主に病害) の調査 及び 防除法の研究に従事する。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 育種研究室主任 (李迷爾: 大平, 水稻の遺伝育種専攻), 及び 同研究室技術スタッフ (大平, 2名)
- ⑤ 現地で利用できる機材: 詳細不明 (但し, 同研究所の設備状況から見て, 基礎的な設備は一通揃, 足りると思われる。)

- ⑥ 第3国人等の配置状況: 現在のとおりなし。但し, 日本の農薬, 農機具メーカー等から
- ⑦ 使用する言語: 中国語 短期間技術指導を受けたことはある。また, 盤山県との交流
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: があり, 現在2名の所屬を研修員として派遣中。

日本との交流を通じて, 日本へ導入したい水稲栽培技術を導入したいとしており, 隊員受入に寄せる期待は大い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒, ② 2年以上, 農業試験場 又は 大学研究室等で稲の病虫害 (主に病害) の研究に従事した経験のある者。

※ 事務局記入

記入 昭和 62 年 2 月 23 日

調査者氏名 妹尾 裕幸

221-86-103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Disease Control	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 115 病虫害	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): The Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Dept. 日本語名称 (農業開発局)					
所在地: アディスアベバ 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国営農場以外の農場, 例えば"協同組合農場, 一般農家に対する技術指導も行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): なし					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業開発局園芸課に所属しアドバイザー的立場					
② 技術の範囲: 野菜・果樹 (できれば穀類) に関する全般的な知識					
③ 業務の形態: アディスアベバに常駐し 農業省管轄の協同組合農場・一般農家・農業省展示園場へ出張し 各地の病虫害の発生状況調査及び防除方法の指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート無し 対象者は農業省地方事務所の園芸担当者, 農業大学・短大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸課所属の機材としては無し。ただし 局は異なるが Crop Protection & Regulatory Dep. 管轄のラボラトリーに顕微鏡等の器材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在、海外からの援助もあり 野菜の導入 (特にじゃがいも) が目覚ましい。それに付随し病虫害も広範囲に問題になる可能性が高く 適切な防除方法の指導が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒					
試験場 農業改良普及所での実務経験					
※ 事務局記入			067		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

004

記入 昭和 62 年 8 月 31 日

調査者氏名 堀江 泰人
大池 雄一

22787004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Diseases and Pest Control	新規 (交替)	(男) 1 人	63年 8月	
	(日本語) 115 病虫害		(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *ministry of Education (Ghana Education Service)*
(日本語): 教育省
- ② 隊員勤務先名称: *ST. Andrew's college* 日本語名称(セントアンドリュースカレッジ)
所在地: *Mampong Ashanti Region* 主要都市(マムン)から 60キロ
- ③ 事業規模及び内容: *1学年17クラスの二年制農業短大*
校長ふくめスタッフ17名 生徒数約150名
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): *顕微鏡, 実験器具 薬品類 いろいろ*

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *作物保護学教師*
- ② 技術の範囲: *実験園場に行ける試験 展示栽培 害虫 実験 実習指導*
教室での講義
- ③ 業務の形態: *教員*

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: *生徒は30才前後で教師経験有り*
カウンターパートは大学(農学部) 30才
- ⑤ 現地で利用できる機材: *Sprayer, スプリンクラー, 肥料, 農薬, 草刈機*

- ⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*
- ⑦ 使用する言語: *英語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大学(農学部)
○薬学を越え

※ 事務局記入

068

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

243-86-002

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 国際協力事業団
マラウイ事務所
奈良輪陸華

115 病虫害

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
マラウイ	(現地公用語) ENTOMOLOGIST (日本語) 昆虫学	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Office of the President and Cabinet. (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Department of Satutory Bodies. 日本語名称 (法人局木の喫課) 所在地: Blantyre Tree Nuts Authority. 主要都市 (フランチア) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国の重要な外貨獲得資源であり、栽培農家にとって大切な換金作物であるカシューナッツ・マカデミアナッツの作付奨励は農業の多角化をはかる意味で大いに力を入れている。栽培農家は大規模個人農園に限らず、小規模農園も含めて、その全収穫量を国営農業組合 (ADMARC) が一括買上げる方法をとっている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): オフィス以外 特別な設備は有しない。現地面積 カシューナッツ: 1900ヘクタール マカデミアナッツ: 1350ヘクタール 1985年マカデミアナッツ年収穫量 5万9千トン (外貨収入 4650万クワツァ)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 昆虫学者					
② 技術の範囲: 昆虫学に関する一般理論・防疫技術に精通していることはもとより、カシューナッツ及びマカデミアナッツにつく害虫・病気に対する知識・技術が要求される。					
③ 業務の形態: 両ナッツの分布状況はカシューナッツがマンゴチ州・ムランジェ州、マカデミアナッツがチヨロ地区で栽培されており、全収穫量は政府 (Agriculture Department Marketing Corporation) が一括買上げる方法をとる。近年増えている病・害虫による生産ダウンの元凶は何なのか明確にはわかっておらず、隊員は研究を続けながら各農家への巡回指導もする。 隊員は BIVEMBIWE 農業試験場勤務予定。主たる害虫としては ① FALSE CODING MOTH (BORER) と ② 角蝨 (GREEN STINKBUG (BUG))					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 特にないが、必要であればできる限りの購入を約束している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 目ぼしい地下資源もなく農業立国である当国の、その恵まれた気候条件のもとに栽培奨励されているカシュー・マカデミアナッツが、最近理由もわからぬまま収穫減となっている事実を憂慮し、良質で味のよいナッツ増産をめざして日本の高度な技術・知識を駆使してほしいと大いに期待を寄せている。アジア・アフリカでの大型プロジェクト成功例の足がかりとなれば幸いである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、防虫・防疫実務経験 3年以上 ○ 必ず両ナッツについての知識があること。 (※) もし該当合格者がいない場合は専門家ベースで願います。					
※ 事務局記入 069					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 6 日

86-028

調査者氏名 馬場 孝秀

佐田 康雄 (調)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Control de plaga y enfermedad de la planta (日本語) 病虫害 (115)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Recursos Naturales (日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Proyecto Demonstrativo Agrícola de la Esperanza 日本語名称(イスパランサ農業プロジェクト) 所在地: ラ・イスパランサ 主要都市(シガテパワ)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ラ・イスパランサの冷涼な気候を利用し、日本人プロジェクトとして、野菜、果樹、穀物、花卉、きのこが試験栽培されており、またそれらに伴う病虫害の防除研究も行なわれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場 24 ha 事務所、研修所、倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingeniero (農業技師)					
② 技術の範囲: フィールド調査、実験計画、実験データ処理、結果報告など植物病理学における総合的な能力が必要である。					
③ 業務の形態: プロジェクトで栽培されている野菜、果樹、穀物、花卉において問題となっている病害のフィールド調査及び防除に関する研究を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: シャーレ、ビーカー、PHメーター、ピペット等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 平和部隊(アメリカ)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: このプロジェクトでは、多くの農作物が試験栽培されており、かなりの成果をあげているがホンデュラスでは栽培されていない農作物の導入などもあって、病害防除の面では立ち遅れているのが現状である。従って、早急に病害防除法を確立せねばならず、将来的にも重要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農作物の病害防除関係で3~4年の実務経験のある者が望ましいが、大学及び短大で(植物病理学を専攻した者)でも可。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 8月 30日

07-000

調査者氏名 小松 和子
小林 育夫 (調)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Entomología Control de plagas (日本語) (115)病虫害(害虫)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Recursos Naturales					
(日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Dirección Regional Sur-Occidental 日本語名称 南西部地方局					
所在地: う. エスパラサ 主要都市(う. エスパラサ)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: う. エスパラサ農業試験場は、普及局、調査局、日本側プロジェクトの3つの部門があり、日本側プロジェクトは、この国で将来有望作物のデモンストレーション栽培をいす					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 農機具類は、ほとんど備えている。					
(2) 隊員の業務内容 Gallina ciega (西語名) の調査研究					
① 隊員の業務上の地位: 農業研究者 (Ing. Entomología (0))					
② 技術の範囲: 害虫の生態研究及び防除					
③ 業務の形態: 62年現在問題になっている Gallina ciega の生態調査が主で、その他に重要害虫に対する昆虫もいる。実験計画を立て、それを実行し、Gallina ciega の生態を明らかにすること。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 62年9月からコスタリカに留学(大学院)して、オチヨア 28才					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験に必要な備品は自分で工夫して作る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
Gallina ciega が作物の根を食害するため、農業国であるホンデュラスにおいて大発生すると死活問題である。おそれる害虫の生態を明らかにし、防除の確立を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
大学、昆虫学専攻、(個体群生態学に興味ある人)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86-105

記入 昭和 61 年 12 月 1 日

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Control de enfermedades y plagas (日本語) 115 病虫害	新規 交 [○] 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería					
(日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera en Caaguazú 日本語名称 農牧省附カアグアズ事業所)					
所在地: カアグアズ県 カアグアズ市 主要都市 (Asunción) から 185 キロ					
③ 事業規模及び内容: カアグアズ県の中央事業所で県内 12ヶ所の出張所を有し、地域農産物(マニイオカ、綿花、サウキ等)の栽培指導、畜産(酪農、養豚、養鶏等)指導、農村婦人への栄養、調理、手芸等の生活改善指導等を実施している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所一棟(電気無し)、ジーゾー台、スタッフ 5名 (Ing. Agronomo 1, Agronomo 3, Educadora 1)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingeniero Agronomo (大卒の農業技師)					
② 技術の範囲: 農業全般、病虫害の予防、除去についての基礎知識。主要作物はマニイオカ、綿花、トウモロコシ、サウキ等。					
③ 業務の形態: 農業の使用法指導が主な業務であるが、主要作物以外の果樹及び野菜類への栽培指導も求められる。単車による各農家への巡回指導や中立的な地域巡回へのサービスが主である。又、巡回地域に生息する昆虫標本の作成等。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 5-50歳程度の農家対象。パラグアイの普及員は農業高校卒で全作物について一通りの事を知っている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 昆虫用標本箱、標本用機材少々。今後、計画されたプロジェクトによる。必要なのは現地購入可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、ガラニ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業生産において、従来殆ど関心が向けられていなかったが、先進的の農家を中心に、土壌、肥料、農薬に対する認識が高まりつつあり、これを一般の零細農家へ広げる必要が急務。この専門技術者は圧倒的不足(2割)に達し、隊員に期待する期待は大きい。活動そのものが農民の増収に還元されるので非常に重要な役割を果たすこととなる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> ○(農業全般の知識(使用方法 種類)) ○(県立農業大学校卒以上) </div> ○(単車免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 13 日

調査者氏名 飯野

86005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER (日本語) 1/16 土壌肥料	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早時期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ministry of agriculture and cooperatives (日本語): 農業協同組合省					
② 隊員勤務先名称: department of agriculture 日本語名称(農業局事務所) 所在地: スパンブリー県サトーン市 主要都市(バンコク)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 約45人の職員が農業作物の改良、改善及び普及に努めている事務所。農業作物改良改善の為に、土壌の調査と分析も行なっており、調査分析室も持っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般の職員と同じ位置					
② 技術の範囲: 土壌の調査、分析、改良が行なえること。					
③ 業務の形態: 現在土壌分析室には、1名の職員が働いており事務所内の実験の地場も使用して改良に努めている。即ち、どのような土壌がどのような農作物に相応しいかということも調査分析し、同時に実際に土壌改良を行なっていくことである。土壌分析室は機材が不十分であるので、その面の改善にも力を入れて行く様にする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 土地がせせまなり、農作物の量が少なくその他問題もあるが、特に基本となる土壌の改良に努めてほしいという希望である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒 経歴 5~7年 年齢 27~35歳					
※ 事務局記入 073					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 3 日

調査者氏名 藤野

86006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER (日本語) 116 土壤肥料	新(親) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早い時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of agriculture cooperatives
(日本語): 農業協同組合
- ② 隊員勤務先名称: department of land development 本語名称 (地方土地改良局)
所在地: 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 各地方に出先きの事務所があり、受け持つ地区の土地改良に力を入れている。受け持つ地区に数か所あり、職員が巡回と発行を指導している。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の職員と同じ位置
- ② 技術の範囲: 土壌肥料の調査、そして実際のデモンストレーション、農民への指導などである
- ③ 業務の形態: 土壌肥料の検査室の充員、農民へのデモンストレーションを通じて指導、タイスタッフへの技術指導、それ以外の通常の業務である。それ故、事務所とその事務所が受け持つ改良地区への出張がある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの土壌、特に改良地区の土壌は硬すぎるため、それを改良するために大きな問題となっている。その問題解決の為に助けを求めている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
大卒
経験 5~7年
年齢 27~35歳

※ 事務局記入 074

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 18 日

調査者氏名

86101.116 土壌肥料

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
51	(現地公用語) SOIL AND CROP MANAGEMENT	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 土壌肥料	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of agriculture and cooperatives*
(日本語): *農業協同組合*
- ② 隊員勤務先名称: *Chonburi province land development* 日本語名称 (チャンブリー土地開発局)
所在地: *Chonburi* 主要都市 (バンコク) から 100 キロ
- ③ 事業規模及び内容: *職員及び雇働者合わせて約30人の人がこの土地開発事務所で働いており、土地改良と農作物(土壌に合った)育成が主な仕事である。今現在、パイロットプロジェクトを育成している。*
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *土地開発局事務所の公務員と同じ位置になる。*
- ② 技術の範囲: *土壌改良、及びその土壌に相応しい農作物を育てる技術。*
- ③ 業務の形態: *土地開発局事務所が持っている実験農業用地内で、土壌の調査、改良も行ない、同時に、その土壌に合った農作物を育てるというのが主な仕事である。又、他の県に在る土地改良開発事務所へ定期的に出張巡回をする。主要な点は、土地改良と土壌改良と農作物の育成をカウパートと共同で行なうことである。*

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材: *土壌調査及び改良に使用出来る実験機材は何もない。*

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *タイの土地の改良は大変に難しい仕事である。水の問題、人材の問題、予算の問題、機材の問題など、問題は色々ある。仕事は思っ様に進まない。その様な状況のため、日本人協力隊員にその仕事に一定の流入を促さなければいけないという期待がある。*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): *25才以上 大卒*

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 20 日

調査者氏名 阿部 慶子
杉山 吉信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニヅール	(現地公用語) Microbiologie des Sols (日本語) 土壤肥料(土壤微生物)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	S.63年9月	
(1) 配属先 M.E.N.E.S.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Institut National de Recherches Agronomiques du Niger (日本語) (教育研究省) ニヅール国の農業研究所(INRAN)					
② 隊員勤務先名称: Département des Recherches Ecologiques 日本語名称(土壤肥料研究部) 所在地: ニアツ Laboratoire des Sols 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ニヅール唯一の農業研究機関、農林産産力野の発展に互に試験 研究を行う。研究所はニアツのほか、マニラにもあり、更に全国各地に試験場がある。 ニアツ研究所は栽培部、生態部、畜産部、森林部、産物部、5部内6成で成る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究室(飲料用浄水器)2棟、実験室5室、製菓室1室 コンピュータ室、資料室、検査室2室、薬房80、木材倉庫各2室、事務室12室。					
(2) 隊員の業務内容 (土壤)					
① 隊員の業務上の地位: 微生物科主任研究員 (Chef de Section Microbiologie)					
② 技術の範囲: 土壤微生物に関する実験、培養試験、分析、特に Rhizobium (根粒菌)、Azolla (藍藻性マダモト草)の研究、研究室の体制づくり、運営及び					
③ 業務の形態: 「カウンターパートの技術指導、微生物研究機関の 研究室内での微生物実験、培養試験、分析、育成、 圃場での試験(例: Azolla 培養、根粒の接種、Niébeの根粒菌形成等)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在、特定のカウンターパートはいないが 近く、異動で着任予定、大卒、地方試験場での研究経験者					
⑤ 現地で利用できる機材: 土壤分析機各一般、簡易グリッチ、オートクレーブ、 インキュベーター、微生物用基礎試薬等					
⑥ 第3国人等の配置状況: USPCs(4部制隊)1名、USAID 専任隊3名、FAC(WDP)専任隊1名					
⑦ 使用する言語: 仏語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: INRANのプログラムには幾つかの未確定の研究部内があり 土壤微生物科もその一つである。受入側としては2の部内の人材、80機材等と 合わせた研究体制の整備、同時に研究と軌道に乗せたいとしている。協力隊の 要請は3代目となり着実な実績の積み重ねが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学卒以上(農学系専攻) ② 微生物特に土壤微生物に関する知識と研究の経験を有すること ③ パワフル					
※ 事務局記入 076					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2700/

記入 昭和 62 年 7 月 20 日

調査者氏名

天谷一郎

2700/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Amélioration de terre	新規 <input checked="" type="radio"/> 替	(男) 1 人	63 年 9 月	
	(日本語) 116 土壌肥料		(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation
(日本語): 地方分権庁
- ② 隊員勤務先名称: Assistance Régionale aux Centres d'Expansion Rural 日本語名称 農村近代化セナ-州事務所
所在地: Ziguinchor 主要都市(ダカール)から 50 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 州内 8 つの郡各センターで"行われしている、農業・林業・水産・畜産
住民教育・生活改良等、各分野の調査・普及活動に積極的、助成する立場
にある。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 5 部屋、事務室、公用車 1 台、電気・水道あり。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 州事務所付の農業技師として土壌肥料分野の技術指導・普及にあたる。
- ② 技術の範囲: 低地水田における塩水・酸性水による被害対策の他、各種作物への
経済的施肥法の指導、有用有機物資源の利用法の検討など。
- ③ 業務の形態: 各郡 CER の担当者や地元農業試験場 (ISRA)、カガマンス農業
開発公社 (SOMIVAC ~ PIDAC) の職員等と連携しつつ、州内各地の農村
を巡回して、技術指導を中心とした幅広い援助活動にあたる。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 各郡 CER の農業技術担当者は、国立の
農業技師養成学校を出ており、一通りの知識はある。若い職員が多い。
- ⑤ 現地で利用できる機材: pH X-ター、EC X-ター、ヒエリ X-ター(4本)、簡単な化学分析
器具の他、地元農業試験場への分析依頼も可能。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: フランス語、ショラ語、バイョー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CER, PIDAC 職員も含めて、現場には土壌肥料の
視点をのぞいた技術指導者が"居らず"、例えば"塩水害抑制のための防潮堤については
建設後の評価が行われていないなど、広く活躍の場が求めらる。10 年程の
旱魃による水田面積の減少、収量低下は著しく、自給食糧増産の声のもと、
適切な塩水害対策への期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○土壌物理・農業水利関係に詳しいこと。(大卒)
農業一般についての経験も有ることが望ましい。

※ 事務局記入

077

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86029

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 奥村 浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) SUELOS Y FERTILIZANTES (日本語) 116. 土壌肥料	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1987年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION DE DEFENSA DE LA MESETA DE BUCARAMANGA -CDBM-					
(日本語): ブカラムンガ台地土地崩壊対策公社					
② 隊員勤務先名称: CDBM FLORIDABLANCA OFFICE / BUCARAMANGA OFFICE 日本語名称(CDBM フロリダブランカ 事業所)					
所在地: Calle 34 No. 17 - 20 Piso 4. 主要都市(ブカラムンガ市)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当機関は、20年前に設立され、主に都市周辺域の斜面土砂流失対策に取り組んできた。その為の下水道対策、水路確保等かなり実績を上げてきたが、近年土砂崩壊の近隣山地への植林事業(カナダ政府助)、果樹栽培技術指導等にその管轄が広がってきている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 事業所事務所(フロリダブランカ)、トラック、公用車3台、フルタイムカー一台、水質等実験設備、その他3箇所の事業所の農業試験場設備、その他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 管轄域内灌漑地域の土壌改良技術指導顧問					
② 技術の範囲: 灌漑地域(単位面積4,000 ~ 5,000 Ha.)の土壌改良指導技術					
③ 業務の形態: 灌漑地域での土壌改良事業計画を作成し、地域による有効土地利用の指導を行う。その範囲は、一般農業、果樹栽培、林業関係まで広範であり、それぞれの地域への巡回指導も含まれる。勤務場所は フロリダブランカ 事業所であり、ここの実験室での実験の指導も併せて行う。 勤務時間は月~金曜日の8:00~5:00である。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 準備中					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場での一般的農業機材、実験設備、事務所公用車その他必要に応じて購入可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ政府派遣植林プロジェクトチーム 3人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当機関は、土地崩壊対策事業として発足したが、近年対策事業と共に、対策地の有効利用計画が作成され、今回の隊員派遣要請に至った。当地では日本の果樹栽培技術の高さ、又、傾斜地灌漑の技術の高さが評価されており、特に日本からの技術の援助に多大の期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹栽培経験三年以上で、果樹関係の加工技術・知識を有する者。今後組合結成等の可能性もある為、組合経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 26 日

86-009

調査者氏名

小堀泰之

116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1107731	(現地公用語) FISICA de SUELOS (日本語) 土壤肥料	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Investigación Agrícola (CRIA) en Capitán Miranda 所在地: カセタニシラカ市 イラワ県 日本語名称(カセタニシラカ 農業試験場) 主要都市(エンカウシ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1980年に、水田を統合した農業試験場を日本側の援助により総合的 な研究所として改築発展させたため、所有面積は100Ha. イラワ県内の農業試験研 究を中心に行うが、当国有数の農業試験場である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 6つの研究室(土壤研究室含む)と修理工場1つと有る総合 農業試験場。別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土壤肥料研究室研究技師					
② 技術の範囲: 土壤肥料研究の中でも土壤の物理学的性質についての知識・技術が必要。また 植物生理学、植物栄養学の背景を有する。					
③ 業務の形態: 農業試験場内の土壤肥料研究室に於いて主にイラワ県を中心とした 土壤の研究を行う。土壤の研究分野には2名の専門技師(日本の研修生)が 在り、隊員には、土壤構造、土質、保水力、通気性といった物理的側面の指導、 研究を期待している。 土壤の化学的性質について研究している。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アラカニ大学農学部卒業、日本2年間の研修生 技師2名、32才、33才					
⑤ 現地で利用できる機材: 加圧器、加熱器、低温恒温水槽、計量器、非着カ測候器、比色計など 土壤肥料研究に關する機材は全て揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門技師3名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当試験場開設以来、日本側派遣の専門家の研究指導を 行ってきたが、イラワプロジェクト終了と共に研究指導者が不足してきた。隊員にはこの点 を補うことを期待されている。又、日本より供与された物理関係の機材が研究者不 足のため、保管された状態であり、これを機能させ、研究を発展させたい とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業大学あるいは農学部卒の土壤肥料専攻。 物理学的研究機器の扱いに詳しい。(経験者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 1 日

調査者氏名 飯野一男

86007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING (日本語) 120 農業土木	新設規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早時期	永野 12/1

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of interior*
(日本語): *内務省*
- ② 隊員勤務先名称: *Department of local administration* 日本語名称 (*地方行政局*)
所在地: 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: *地方の県に所属する事務所を籍置き、県の開発地区へ行って仕事をし、仕事は様々あるが、特に農業用水に関する灌漑に対して力を入れている。*
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *農業土木、特に灌漑(農業用水)の設計と実践の指導。*
- ③ 業務の形態: *県の中にある事務所が、一定の地区の土地開発を任されているが、問題になっていて農業用の水をつくる、に就いて努力を払っている。それ故、隊員は、このかんがい分野で仕事をし、かんがいの計画と実践に参り、タイ人スタッフと共に業務促進をはかっている。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: *かんがいの用水をつくることも、人材や予算、機材などに問題があると思える様には進まない、その状況のため、少しでも仕事の促進をはかっている。また、この分野の技術をもっている人に来てほしい、という希望がある。*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学
経験 5~7年
年齢 27~35才

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名

江畑 義徳

235-86-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア 120	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー・地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ケニア)湖周辺開発公社 所在地: P.O. BOX 1516, Kisumu 主要都市(ナロビ)から 390 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1960年代に国営企業として設立された機関。ケニア国西部地区のニヤンガ州、ウエスタン州およびウタリ州の一部を管轄する湖周辺地区(全15県)の開発計画。現在の全般的な事業・施設及び事業を行う。職員数約1000人、60年産額約7億円。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-工務補助金で供与された70cc型、2輪、107cc型、4輪、125cc型、150cc型、エンジン、パンプ、スプリング等40台分、他ワークス、D等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア					
② 技術の範囲: 主要作物の栽培、リバー、水等に関連する農業技術全般。					
③ 業務の形態: LBDA職員として並列して業務中心となる。Yala Swampの場合、約2300haの79-14の地区の農業の指導を行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ケニア-11歳以上24歳、約30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: ナロビ? 入手可能なものはLBDAに任せ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業土木の分野は11名、総合分野は7名、15cc、107ccの専門家					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国才5次、5ヶ年計画(1984~1988)の主要な柱となる。地方の開発のため農業分野に力が必要とされている。LBDAには農業土木の専門家の数が必要であるため、人材の育成が急務とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本での農業技術の期待はあり、ア上級(2)⑥の(2)より、30歳以上の専門家と比較されることあるか? (大学以上)、実務経験(2年以上)、英語力も不可欠。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名 橋本 祐一

江畑 義徳

2358700/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ケニア	(現地公用語) Agricultural Civil Engineering (日本語) 1/20 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月	総計 1次で確保
(1) 配属先 Ministry of Education Science & Technology					
① 配属先名称(現地公用語): Jomo kenyatta College of Agriculture & Technology (日本語): ジョモケニヤッタ 農工大学, 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: P.O. Box 62000 Nairobi, Kenya 主要都市(ナイロビ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農工業分野の南進に必要な中堅技術者養成を目的とした高等教育機関 日本の援助(約48億円)により完成し、'85年5月開校、現在も 機材供与、人材派遣等協力を継続している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農工学部棟、実習工場、附属農場、学生寮、スタッフハウス等 大、小、機材は充実している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 本大学講師					
② 技術の範囲: 農業土木に肉する講義を行える程度特以下の実習実験を指導できる技術 が必要: 測量、他製図、コンクリート、土質工学等					
③ 業務の形態: 講師として教壇に立ち講義および実習を行う。 当JICAプロジェクトの一員としての任務を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生対象(18~30才) 中卒又は高卒および 農業者から来る再教育者、カウンターパート: テクニシャン(約30才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量、コンクリート、土質、水理等、ほとんどの実験機材 はそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ケニア人以外は日本人(約35名、専門家隊員)だけである。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地講師の募集は行われているが遅遅として ほかど、ない。講師不足のため、測量の他製図コンクリート工等の 講義を受け持つ可能性がある。中堅技術者養成を目的とする故 理論および実務も教えられる者を期待している。 実習、実験					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学(農業土木学科)卒程度 ② 実験経験2~3年程度 ③ 測量士、又は測量士補 又は土木工学科 ④ 英語力					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 8月 10日

調査者氏名 渡辺祐純
江畑義徳

23587002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された機関で、ケニア西部地区のニヤガ州、ウスタン州およびリフトバレー州の一部を含むビクトリア湖周辺地区(全部75町)の開発計画・予定の全般的立案・調整および実施を行う職員数1800以下年度予算					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-II援助で供与されたクボタトラクター30台及びかんがいポンプエンジン、ハイアスプロシキラー各40台分他エクスカバター等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア					
② 技術の範囲: 畑地かんがい、排水、水田かんがい、排水、等農業土木全般					
③ 業務の形態: Agricultural 部門の irrigation Engineer として、実務、設計施工中心 Yala swamp の場合、水田の施工、と拡張のための設計					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはなし、一職員として仕事を処理していく。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材、レベル、トランシット、平板、製図道具、マイラー、ロッキング、ドラフター、ポケットコンピュータ					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業部門にはいないが、水理学者、社会学者等 フランス、ドイツ、オランダ等					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5ヶ年計画(1984~1988)の主要な柱である地方の開発のために農業分野に力が注がれているが LBDAには農業土木の専門家が少ないため技術者としてのボランティアへの期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) 実務経験(2年) 英語力、(元気があって) 体力があること、仕事はハードだから。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 15 日

調査者氏名 マラウイ事務所長

奈良輪睦美

243-87-002, 243-87-003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Irrigation	新規 <u>交</u> 替	(男) 2 人	63年8月	
	(日本語) 農業土木		(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture
(日本語): 農業省

② 隊員勤務先名称: Irrigation Branch. または Ngabu A.D.D. 日本語名称(かんがい課, 農業開発局)
所在地: リロングエ ンガブ 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 国内の農業土木事業に関する計画, 施工, 現場施設の管理維持を行う。
全国に30の支所があり, リロングエは本部, ンガブは支所となる。過去より台湾の技術協力が成されており, 水田等全国にかんがい施設は広がっている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟, 出張用車輜

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Technical Officer

② 技術の範囲: 農業用かんがい施設の管理・施工

③ 業務の形態: 数プロジェクトを担当し, 現場での人事管理, 工事管理, 測量(水準, トラバース, 地形)より水路構造物の設計・施工, 見積まで幅広く行う。
時には現場でのキャンプ生活が必要とされる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 隊員と同様の Technical Officer (大卒・リロングエのみ)

⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具一式(トランジット, オートレベル, 実体視鏡等), Drawing ボード, 付属製図機器, 図面青焼き器, フラミネーター

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語, ケワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本部での計画, 設計, 各現場の監督業務に携わる人材が慢性的に不足しており, 実際に, 測量, 施工の指導が, かんがい事業を総括できる隊員に期待するものは大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒(農学部, 工学部等), ② 現場に入るため自己の健康管理能力
- ③ 実務経験 2年以上

※ 事務局記入

084

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 11 日

調査者氏名 古賀 実
高嶋 洋

87002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Génie Rural (日本語) 120 農業土木	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 否	(男) 7 人 (女) 人 (男女不問) 人	68年5月	
(1) 配属先 Sécrétariat Executif des CER					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター局					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expantion Rural Polyvalent 日本語名称(農村開発センター) 所在地: Diouloulou 主要都市(Bignona)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: ジュルル郡内の塩害防止堤構築等 農業土木事業の施工, 測量及び畑地灌漑の為の井戸建設の助言指導。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所兼倉庫1棟, 官舎6棟, 井戸1ヶ所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農村開発センターにおける農業土木技師					
② 技術の範囲: 塩害防止堤, 畑地灌漑用井戸の施工や耕地測量。					
③ 業務の形態: Diouloulou 郡内における農業土木事業に対する技術指導, 援助。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民を対象者とし, カウンターパートは農民代表及び政府職員。高卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量用ポール(6本), 他に協力隊機材としてトランシットレベル, スタッフ, エスコテフ, 製図用具, ポンプ, ジェネレーター等がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 仏語, ジョラ語, マンデン語, ウェロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業土木技術を持った職員が居らず, 現場レベルで技術指導できる者を要請している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 測量士補 又, 塩害防止堤, 井戸建設の経験を有する者。 (男性) (現場経験者)					
※ 事務局記入 085					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87003

記入 昭和 62年 8月 17日

調査者氏名 辻下健二

87003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) génie rural	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交	(男) / 人	63年 9月	
	(日本語) 120 農業土木		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural					
(日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Société d'Aménagement et d'Exploitation					
日本語名称(セネガル河流域開発公社)					
所在地: リニエール du Delta 主要都市(St-Louis)から 110キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発省傘下にある公社でセネガル河流域の農地開発及び既開発地区の農業指導を行なっている					
本部は St-Louis.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, マイクン3台					
農業用トラクター, ホンダ 他.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SAEDの農業土木技術者					
② 技術の範囲: 半乾燥地区におけるかんがい排水技術及び農業施設(用排水路, 道路, ホンダトラクター等)の維持管理改修.					
③ 業務の形態: SAED職員及びJICA調査団員(小規模農村開発計画)とともにギレ湖周辺の半乾燥地域において農業実証調査及び農民に対して, かんがい排水技術移転の普及活動を行う.					
JICAの開発調査の一環として協力活動を行うため隊員は調査団員に準ずる技量を要求される.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: SAED職員及び農民					
⑤ 現地で利用できる機材: JICAプロジェクトに係る供与機材					
レベル, トラニット, 平板セツト, 流速計, 三相測定機					
大地球抗器 他.					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ウォロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
セネガル河流域の農業開発はセネガル国において最優先事業となっており, テンバシム, マナシリシムが完成すればセネガル河流域で375千ha(内セネガル240千ha)の農耕地が開発可能となる. このおむ条件の下で行う日本のプロジェクトはセネガル河流域の将来の開発モデル地区として非常に					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
期待されている.					
○大卒, 経験3年以上, 測量士補以上.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 7月 10日

調査者氏名 鷲頭登大芝博明

87003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Zambia	(現地公用語) Instructor of Irrigation (日本語) 農業土木(灌漑)技術者	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development (日本語): 農業水産開発省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称(ザンビア園芸訓練センター) 所在地: P.O. Box 260525 Kalulushi 主要都市(Kitwe)から35キロ					
③ 事業規模及び内容: 敷地 80ha (灌漑地40ha 未灌漑地40ha) 35 実際に耕地化されて いるのは20haのみである) 学長以下6名のスタッフ 8名の農業技術者, 4名の農業アシスタント 57名のワーカーがいる(現在 J.O.C.V 隊員2名 果樹・野菜隊員が勤務している)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, 宿泊施設, 図書室, 実験室, 食堂, 倉庫, 手洗い 水場ポンプ(8インチ 2台) 貯水槽(5万m ³) 修理工場, 他に各種訓練用試験地も有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor of Irrigation (Agricultural Civil Engineering)					
② 技術の範囲: 農業灌漑 --- 治水, 灌漑学, ポンプ学 農業土木 --- 用水路設計, 土壌構造学, 農業測量 など					
③ 業務の形態: 各地で実地に園芸栽培する普及員及び農業局, 農業指導取員に対し 実情に合ったカリキュラム・プランを組み短期コースを設定し基礎から応用まで 実地を踏まえて指導する。 講義及び実習指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術水準は極めて高い。農業大学 卒業後 オーストラリア留学(農業灌漑及び土壌学専攻) スキ					
⑤ 現地で利用できる機材: すべて故障しており利用不可 必ずか FAO の残ったレベル メジャーのみ。 J.O.C.V 隊員(果樹)が材料申請した灌漑ポンプ有り。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新しい技術を実際に手に取って教え見せてくれる者 がいらない。なんとかが毎日過ごしている現状である。最も主幹をなす訓練センターの実情 が国の農業振興政策と相まって将来の可能性を秘める分野として J.O.C.V に 要請を求め寄せる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 農業大学卒で農業土木専攻 ② 実務経験3年以上 ③ 英語堪能 4. 教授経験者が望まれる ⑤ 体力・精神力の強靱であること。 6. 単車大型農特免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

大芝博明

記入昭和60年2月29日

87004

120 農業土木 佐藤純成(交替)

調査者氏名 佐藤純成

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボネピア	(現地公用語) Irrigation Engineer	(男) / 人	訓練開始 63年9月
	(日本語) 農業土木	(女) , 人	派遣予定 63年7月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development
(日本語): 農業水資源開発省 農業局

ロ. 隊員勤務先名称: National Irrigation Research Station 日本語名称 (国立カニカイ試験場)
所在地: Mazabuka, Southern Province 主要都市からの距離 (km) 約 700 km

ハ. 事業規模及び内容: 1974年より78年まで西独が資金・技術協力。現在はFAO および JICA による技術協力がある。カニカイ研究所と称しているが、現実は生稲作 野菜 果樹、カニカイ 等の多方面にわたる研究を行っている。

ニ. 設備概要: ボネピア 貯水池等もありカニカイを行なっている。敷地は約 200ha であり 95ha が試験田場として利用されている。

(2) 隊員の業務内容: 同研究所での業務は主に敷地内での研究・調査を中心とする。具体的には、種々のカニカイ法による灌漑方法の検討、作物別品種別のカニカイ水量の決定等を行っている。基本的なデータは 74年および 78年まで西独チームにより一応きき取れている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は長年農業振興に力を注いでおり、カニカイの改善による食糧増産は是非必要である。そのための研究・技術の推進を推進するためのカニカイの技術が求められている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について(印で囲むこと):
当研究所においては、実験の要があるため、そのための技術者の経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 3 日

調査者氏名 永友紀章

大芝博明

87005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ガンビア	(現地公用語) Agri. Engineer (日本語) 120. 農業土木(機械)	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture and Water Development (日本語): 農業省 農業水資源開発局					
② 隊員勤務先名称: Buleya Malima Irrigation Scheme 日本語名称(アラビア語) かんがい計画 所在地: 南部州 シンセセ 約 20 km 奥 主要都市(ルサカ)から 400 キロ					
③ 事業規模及び内容: 61 ha のかんがいプロジェクトであるが水不足のため現在の 15 ha の農地をかんがい下に置く。保守・管理と水不足の技術的解決。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術者					
② 技術の範囲: 農業全般における知識が必要					
③ 業務の形態: 農民やカウンターパートに通じた助言を行ったり、隊者が解決できないような問題を解決する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 短小卒 : 25 才					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配属状況: ドイツの宗教ミッションに属するバングラディッシュ人と共同で働く。					
⑦ 使用する言語: 英語					
⑧ 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビア人は管理能力に乏しいので、彼等に合った管理システムを考察し、彼等自身で全てを運営していくようにする。このプロジェクトは、ガンビアで唯一自立できる可能性を秘めた成功しつつあるプロジェクトであり、他のプロジェクトの模範となるようにやって欲しい。					
⑨ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと): <u>大卒卒</u> 経験の有無については問われない (若い人)					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86033

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 奥 村 浩 一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) INGENIERIA AGRICOLA-IRRIGACION (日本語) 120. 灌漑 (農業土木)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1987年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION DE DEFENSA DE LA MESETA DE BUCARAMANGA -CDMB-					
(日本語): ブカラムンガ台地土地崩壊対策公社					
② 隊員勤務先名称: CDMB FLORIDABLANCA OFFICE / BUCARAMANGA OFFICE 日本語名称(CDMB フロリダブランカ 事業所)					
所在地: Calle 34 No. 17 - 20 Piso 4. 主要都市(ブカラムンガ市)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当機関は、20年前に設立され、主に都市周辺域の斜面土砂流失対策に取り組んできた。その為の下水道対策、水路確保等かなり実績を上げてきたが、近年土砂崩壊の近隣山地への植林事業(カナダ政府援助)、果樹栽培技術指導等にその管轄が広がってきている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 事業所本部(ブカラムンガ市)、トラック、公用車、土木機械、水質・土質等試験場実験設備、その他3箇所の事業所の農業試験場設備、その他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 管轄域内(185,000 Ha)の灌漑計画技術指導顧問					
② 技術の範囲: 農業土木技術一般					
③ 業務の形態: 管轄区域が殆ど山地であり、傾斜地に於ける灌漑、河川の利用等の計画作成、実施指導を行う。又、灌漑設備の保守点検に絡んで、地域農民への灌漑利用の指導も行う。灌漑の単位面積は4,000 ~5,000 Ha. 程度である。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 準備中					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的土木機材、実験設備、事務所公用車その他必要に応じて購入可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ政府派遣植林プロジェクトチーム 3人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当機関は、土地崩壊対策事業として発足したが、近年対策事業と共に、対策地の有効利用計画が作成され、今回の隊員派遣要請に至った。当地では日本の果樹栽培技術の高さ、又、傾斜地灌漑の技術の高さが評価されており、特に日本からの技術の援助に多大の期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業土木経験三年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和67年 9月 4日

調査者氏名 鈴 得 涉
松 山 博 文

87001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Ingenieria Agrícola (日本語) 120 農業土木	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 9月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Tecnológico de Costa Rica (日本語): コスタリカ工科大学					
② 隊員勤務先名称: Departamento de Ingeniería Agrícola 日本語名称(農業工学科) 所在地: カルタゴ 主要都市(首都)から20キロ					
③ 事業規模及び内容: コスタリカの高等教育を行はう自治権を帯びた国立の研究・教育機関で、 研究及び教育を通して 国の発展に技術分野で貢献することを目的として 1971年に設立され、現在16学科が設置されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各学科とも教室の他、実験室を設けているが、農業工学 においては、実験室は現在、建設中である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教授 (Profesor)					
② 技術の範囲: コンピューターを利用した圃場整備計画のプロジェクト実施及び農業土木分野 に関するソフトウェアの開発又講義も有り得る。					
③ 業務の形態: 研究室型(週40時間) 上記のプロジェクト完成後は高学年の学生を対象とした講義を行はう。 教授対象のコンピューターセミナー。 測量実習					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生及び教授 カウンターパート: マキシモ・ビジョン・ベハル 修士 40才					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナルコンピューター (IBM PC-XT) 測量器材 (レベル、トランジット) 水理学実験装置					
⑥ 第3国人等の配置状況: 伊リアン3名(専門家) ヘルマン1名(前学科長)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現隊員(61才)のソフトウェア作成プロジェクトが順調に進み、 新たな圃場整備計画のプロジェクトを立案中であり、交替隊員には現隊員のプロジェクトの継続 が望まれている。又各教授ともコンピューターへの興味関心は強いもののプログラミングの 知識は不足しているため、この部門での技術指導を望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学(農業土木科専攻) ② コンピュータープログラミングの知識 ③ 測量士資格 4. 教職経験があればなお良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87011

記入 昭和 62年 9月 10日

調査者氏名

岸 忠士

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Ingeniero Civil Agrícola (Irrigación) (日本語) 120 農業土木(灌漑)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Agronómico San Ignacio de Loyola (日本語): サンイグナシオ デ ロヨラ 農業学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Dajabon (ダハボン市) 首都 主要都市(サントスピリト)から305キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場管理者の育成を目的として創立した農業教育機関で、野菜栽培、生物、化学、動物学、植物学など幅広い内容の授業と農場実習も含めて行っている。現在の生徒数は170名。卒業生850名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室棟、22ヘクタールの農場、飼育場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木技術指導員					
② 技術の範囲: 農業に関連するかんがい技術(高度な技術ではなく、実践的な技術理論についての知識)					
③ 業務の形態: 月～金、7:30～17:00までの時間割の中で、かんがい技術を教室及び農場で教える。 簡単なテキストの作成、授業についての報告書の作成。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は初等教育卒業者以上で16～24才。カウンターパートは農業学部卒業者で25～30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: オーストリア製 散水器、遠水分離ポンプ。深井戸用ポンプなど					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人ボランティア(DED)が野菜指導として1名。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ダハボン地区には、ダハボン移住者が多い。日本人移住者が農業の発展に大きく貢献してきており、同農業学校においても日本人移住者子弟が数多く卒業している。この分野は経済に有利。日本の青年にこの技術指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒 農業機械についての知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87-005

記入 昭和 62 年 8 月 28 日

調査者氏名 筒井 信弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) INGENERIA AGRICOLA (日本語) 120 農業土木	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月 (63/12次)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia, S. E. A. G. (日本語): 農牧省 農牧普及所					
② 隊員勤務先名称: S. E. A. G. Furamu 日本語名称(農牧普及局フラム事業所) 所在地: イタプア県 フラム(アパラ) 主要都市(エンボバから 60 キロ)					
③ 事業規模及び内容: S. E. A. G. 事業所は全国(南部に集中)に 126ヶ所あり、各地の農業牧畜普及指導を行っている。当事業所では農業指導の他、土壌保全対策に力を入れている。管轄面積 60,000 ha, 人口 6,000 人程度。職員所長・他 2 名 隊員 2 名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 1 棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木技師					
② 技術の範囲: 水理測量、土壌流失に関する知識、土壌及び化学肥料に関する知識、簡易ポンプ容量計算					
③ 業務の形態: 南部パラグアイで問題になっている土壌流失の防止の為、等高線栽培テラス工法の指導普及を図る。テラス工法の条例は当国にない。家政隊員と協力、所から離れた場所(小学校等)へポンプで飲料水を引き、この地区の生活改善指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アスンシオン大学卒、農学士 1 名、農業高校卒 1 名					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量用具一式(トランジット等) PH-X-9-					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スpanish、Guaraní					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地区は日本人の移住地区でもあり、入植 30 年を経過し、小麦・大豆の連作障害、降雨による土壌流失と、生産性が著しく低下している。土壌保全を考えると、この地区での農業は成り立たず、その面での期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) <u>大学農学部卒</u> 、 <u>測量技術</u> 、 <u>土壌保全</u> に関する知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86030

記入 昭和 62年 3月 18日

調査者氏名

木暮保志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ノル	(現地公用語) ING. AGRICOLA	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語) 120 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional de Amcash (日本語): 国立アスカシ大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Agricola 日本語名称(農学部)					
所在地: Huara Amcash 主要都市(リマ)から800キロ					
③ 事業規模及び内容: 農学部、他、法学部、経済学部等を持つ地方の国立大学。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農学部はワラス市から5kmの地味に12haの農場を持ち、かんがい設備も整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 農学部の学生に対し、かんがい測量、施工・水管理等の講義と実習を指導する。					
③ 業務の形態: ノル人教官と共に学生の指導を行い、併せて地域住民に対しても普及をはかる。地域住民の要請に対し学生とともに測量実習(実地)を指導し、施工を管理する場合もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
ラモリーナ農科大学 35才 (m) JOSE NAVARO					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量機器一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: スパノッシュ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同大学はヤコと農場を確保でき、1957年~1991年にかけてこの農場を主とした指導計画を作った。海拔3000mの地域であり大型農業ができていない。良質な土地を有効に利用している。日本のかんがい技術の導入を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学、農業土木科卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 畑、越 仁志

86006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1 人	63年7月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Nator 日本語名称(農村開発局外郎事務所) 所在地: Nator 主要都市(ラジシャヒ)から 45 キロ					
③ 事業規模及び内容: North West プロシ外の農業機械トレーニングコースは 30 人を 3 ヶ月間指導する。生徒は無産組合(BSS)の組合員で研修内容は農業用ディーゼルエンジン、揚水ポンプの修理技術である。ナトル BRDB では郡中央組合内にメカニックセッションを依り契約農家のエンジン修理をこなしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホテル、倉庫、水田 7 区					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 農業用ディーゼルエンジン(小型ディーゼルエンジン)、揚水ポンプ各種					
③ 業務の形態: 生徒(無産組合員)は 3 ヶ月間、合宿型式でワークショップ近くに住み、朝 7 時から午後 2 時までワークショップで小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプに実習、維持、修理技術を習得し、職業訓練している。 又、郡中央協同組合のメカニックセッションで 5 人のメカニックを指導し、契約農家のエンジンポンプの整備点検をこなす。(メカニックが不在の時に助言をする)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合の組合員である生徒は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは大半が事務の仕事が主である。メカニックセッションからは研修終了者である。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン(ヤンマー、クボタ) 工具セット。等指導に必要な機材は乏しい。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 以前日本人専門家、USAID、アメリカンセブスコ等だったが現在はなし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され、今後ますます必要となるが予想される。しかし燃料、油、油の品質が悪く、故障も多い。また、維持、修理技術を身につけたメカニックも不足しているのが現状である。無産組合(BSS)の組合員に修理技術を教えメカニックを養成して現金収入の道を開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプの知識を有し、実務経験のあるもの					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀越 仁志

86009, 86010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 普通	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Lakshmipur 日本語名称 (BRDB ラクシムプル郡事務所) 所在地: Lakshmipur, Lakshmipur 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-II プロジェクトの農業機械トレーニングコースは三カ月間のコースで 1回約30名づつとなっている。生徒は無産組合(BSS)の組合員である。農業用 ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングを行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホテル					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン 揚水ポンプ各種					
③ 業務の形態: 無産組合(BSS)の組合員である。生徒は3カ月間合宿型式で ワークショップ近くに住み朝7時から午後2時までワークショップで小型ディーゼルエンジン/ 揚水ポンプに関する維持・修理技術を実習を中心に職業訓練している。 トレーニングのあいまにはフォローアップとして実際に訓練終了者が仕事を している現場を巡回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合(BSS)の組合員である生徒 は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは大卒者が事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン、ヤンマー-TS220 2台、ヤンマー-TS70 1台、 クボタRE600 1台、ドエス912 1台 計5台、工具セット5セット、HV/レンチ、 1ズルポンプ、コンプレッションゲージ、タコメータ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: DANIDAの専門家。					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必需であり、村に は多くの揚水ポンプが導入され、今後ますます増えることが予想される。しかし燃料 潤滑油の品質が悪く故障も多い。また維持・修理技術を身につけたメカニックも 不足しているのが現状である。無産組合(BSS)の組合員に修理技術を教え メカニックを養成して現金収入の道を開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 小型ディーゼルエンジンの知識を持ち実務経験を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

86011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	新二規	(男) / 人	63年7月	
	(日本語) 12.5 農業機械	(交替)	(女) 人 (男女不明) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board					
(日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Debidwar 日本語名称(BRDBデビドワール郡事務所)					
所在地: Debidwar, Comilla 主要都市(コミラ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-IIプロジェクトの農業機械トレーニングコースは3カ月間のコースで1回30名ずつとなっている。生徒は無産組合(BSS)の組合員である。農業用ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホテル					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプ各種					
③ 業務の形態: 無産組合(BSS)の組合員である。生徒は3カ月間合宿型式でワークショップ横に住み。朝7時から午後2時までワークショップで小型ディーゼルエンジン揚水ポンプに関する維持、修理技術を実習を中心に職業訓練している。トレーニングのあいまにはフォローアップとして実際に訓練終了者が仕事をしている現場を巡回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合(BSS)の組合員である生徒は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは大卒だが事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
ディーゼルエンジン, Duetz 912, Duetz 212, Kubota ER 900 各1台、工具セット					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され今後増々増えることが予想される。しかし燃料、潤滑油の品質が悪く故障も多い。また維持、修理技術を身につけたメカニックも不足しているのが現状である。無産組合(BSS)の組合員に修理技術を教えメカニックを養成して現金収入の道を開き作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
小型ディーゼルエンジンの知識を持ち実務経験を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 8月 31日

調査者氏名 平沢 昭 男

A7002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) AGRICULTURE FARM MACHINE (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Dept of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Machinery Center (AMC) 日本語名称(農業機械化センター) 所在地: Bondey Farm, Paro, Bhutan 主要都市(ティンブー)から 57 キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和41年に開設された Bondey Farm は、農業機械化センターと種苗生産センターに分かれ、機械化センターでは農具製造部のほかに、7-73070 農機訓練センター、農機貸貸サービス部等に約80人が働いている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農機訓練センターは日本の無償協力で建設されたもので、訓練実習工場、諸教材、工具、教室等が備わっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械整備指導員					
② 技術の範囲: 乗用トラクター(45馬力程度)、耕耘機、脱穀機、各種作業機、田植機、刈取機等の保守整備が出来ること。ディーゼルエンジン整備技術は不可欠。					
③ 業務の形態: 農業機械担当職員に対する、農機の機種はクボタ製の多い。整備指導及び指導カリキュラムの作成等に力を入れるほか、農機を所有している農民や AMC の農機の貸貸を受けたい農民を対象とした、農機使用法、簡単な整備技術を指導するレジャーコースを運営する。また、中部ブータン、ポンテ、ボータンにある分場に対する巡回指導も行う予定である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートとなるスタッフは年齢20前後、4年制職業訓練コースを終了している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無償協力によって必要機材は揃えられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし、JICA の西岡専門家が派遣されている(左勤2年)。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: パロ谷周辺は Bondey Farm が長年かけて培ってきた成果によって、農業機械化が進みつつあり、農民の間での農機に対する興味も大きいが、多くの農機類の整備方法が徹底してはいないものの、正しい技術を伝える技術者が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) 農機整備の十分な知識と経験。単車免許。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 5 日

調査者氏名 浜田 眞一
相馬 常男

03/86008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Farm Mechanisation (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture (日本語): 農業局					
② 隊員勤務先名称: Farm Mechanization Training Centre 日本語名称(農業機械訓練センター) 所在地: Timbang Manggaris, Kota Belud 主要都市(コタキナバル)から 77 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合農業訓練センターのサブセンターとして、スタッフ 7.3 人 別添、農業機械リストにみる機材をもち、農業局職員に対し、農業機械を 中心として再訓練し、職員への技術向上を計る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 講義と実習を担当するが、同センター運営にも助言、指導を 行なう。					
③ 業務の形態: 同センターの農業機械 6ヶ月コース(本年4月よりスタート)、 トラクター等のオペレーションと車のドライバーコース(2週間ずつ)において 20名程度の生徒を対象に講義 40%、実習 60% で実施。 6ヶ月コースの内容は、農業機械の保守管理 50%、小型エンジン、電気ガス溶 接、揚水機、測量、経営、各 10% でゆたか、各スタッフが分担して 進めて行く。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒: 中卒程度、農業局職員 カウンターパート: 6-7年の実務経験(基礎知識が乏しい)、農業短大卒、32才					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種測定器が不備ではあるが、工具全般の機材 は、ある。ただし、実習用モデルは少ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員(2名)、パキスタン人(1名)					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 相馬隊員が、同センター勤務という形で派遣工場の 予算と人材不足等で 1984年スタートが遅れ、本年4月に第1回目コース がスタートすることになり、スタッフ、予算等若干の問題はあるが、第 1回スタート工場の将来はよいという中で、農業局としては無理しているところ もあるが、職員への技術向上への熱意は強く、内容を次第に充実して行くと					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 思われる。 (短大 27 大卒) で、2-3年の実務経験。					
※ 事務局記入					
099					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 13 日

調査者氏名 佐尾小 省二

86102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	62年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bicol University College of Agriculture (日本語): ビコール大学 農学部					
② 隊員勤務先名称: College of Agriculture 日本語名称(農学部) 所在地: Guinobatan, Albay. 主要都市(ラガスビ°)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: ハイスクール 700人 大学生 600人 教職員 50人 農業工学科 その他 3 学科 有り					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): アップランドの作物を中心として、山に付属農場がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員 及び インストラクター					
② 技術の範囲: 米のポストハーベスト(乾燥, 精米, 保管)の機械に精通していること。					
③ 業務の形態: 地域農民の収入増を目的としたポストハーベストロスの有効利用, 農業機械の改良の研究に参加する。これらのプロジェクトはカナダの IDRC, EEC 等の協力が約束されている。 筑波大学とも交流があり、共同で実験も行なう。 その他、大学の授業も受け持つ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 筑波の大学院卒 2名。(見込み含む) その他 Agri. Engineer. 知識は豊富しかし技術面に不安あり。					
⑤ 現地で利用できる機材: 籾から乾燥機(2台) 精米システム(コンキア) たて型精米機(山本製作所)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 ビコール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 研究が初まったばかりで、米のポストハーベスト先進国である日本の技術者が必要。一研究員として、助言してほしいとの事。又 マニラ麻の研究においても活躍していただくことを期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農業機械の大学院卒以上。</u> 特に米の加工調整関係。実験等に明るい事。					
※ 事務局記入 100					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名

白鳥清志

05286004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Agriculture Machinery	新規	(男) 1 人	62年7月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Mahaweli Authority of Sri Lanka
(日本語):

② 隊員勤務先名称: Mahaweli Economic Agency 日本語名称(マハウェリ経済局)
所在地: Riniyagama 主要都市(コロネボ)から250キロ

③ 事業規模及び内容: マハウェリ流域開発計画の
中のシステム"C"地区において水路道路等の土木工事終了後の圃場造成
工事を受ける。農耕用大型トラクターが40台あり近々20台を新規導入予定

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 将来には、入植農家に対して耕耘を請負うトラクター
ハイアラインサービス(100台規模)の構築がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: アドバイザー又はインストラクター

② 技術の範囲: 大型トラクターの修理及びオペレーション全般

③ 業務の形態: サービスショップにおける保守管理の指導からトラクターの
オペレーション 耕耘作業のオペレート指導まで幅広い活動となる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Chief Mechanical Engineerが
カウンターパート 大卒

⑤ 現地で利用できる機材: 工具は多くありある。トラクターの機種は M.F. と
Ford

⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人コンサルタント

⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

十分な知識と技術。経験重視

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 6 / 年 9 月 / 日

調査者氏名 飯野

86008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY (日本語) 農業機械	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 12月 15日	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of university affairs
(日本語): 大学庁
- ② 隊員勤務先名称: King Mongkut's Institute of Technology
所在地: バンコク・ラーチャバン地区
日本語名称(キングクート工科大学)
主要都市(バンコク)から30キロ
- ③ 事業規模及び内容: 農産部農業機械科はまだすべてがこれからの状況で、実質的には工業工高に到達してしまっている。タイ人教師と十分な様々な問題点をかかえている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 大学の一般の教師と同じ位置
- ② 技術の範囲: カンパシエンジンとディーゼルエンジンに限り分解組立修理が出来ること。
- ③ 業務の形態: 生徒に対する授業、新しい技術の移転、タイ人教師の質の向上、実習場の改善などを行う。コンピュータの活用生達も交替で実習場に来ること。そのコンピュータに理論と実践を行なう。その流れの中で技術移転も教師の質の向上、又実習場の改善を行う。エンジニアとしての同僚の業務である。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 一定の機材はあらかた揃っている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員2名、英国人1名

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 名前と実際のギャップを出来るだけ早くやり終えたいとの意、協力を(5/2)のころ希望である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
工業高専卒以上
年齢27-35才
経験5-7年

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 27 日

調査者氏名 飯野一男

86046

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タイ国	(現地公用語) FARM MACHINERY (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture Cooperatives (日本語): 農業協同組合					
(2) 隊員勤務先名称: cooperative promotion department 日本語名称 (農業協同促進局) 所在地: ランポン県 ランポン市 主要都市 (バンコク) から 100 km					
(3) 事業規模及び内容: 農業機械に関するサービスと農民に対して行う農業機械センターの運営であり、これは全国に10か所あるうちの1か所である。センターに所属する農業機械は10台程度あり、中心である。					
(4) 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械センターの他の職員と同じ位置					
② 技術の範囲: 農業機械の修理保守、又それを現場の人になしえること。それ故かなり高い実務経験が必要。					
③ 業務の形態: トラクター、耕運機及びそのアタッチメント類に関して分解・組立・修理・メンテナンスなどが中心に行なえ、かつ修理の仕事も現場の人になしえることが通常の業務である。即ち、センターの機械の日常の滑り動いて行くことによる様な管理も中には良いが、修理保守を規則的に行ない、それを達成することである。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
(5) 現地で利用できる機材: トラクター、付属するアタッチメント、耕運機などがある。トラクターはディーゼルエンジン。					
(6) 第3国人等の配置状況: なし					
(7) 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 機械はそれなりに在るが、修理技術が特に欠缺しており、その面での技能技術も移転してもらいたいということである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 学歴は大学、経験5年以上、30才位。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

調査者氏名 上野利男
(協力) 左司 文雄

146-87008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア 共和国	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械(125)	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattle (日本語): 酪農公司					
② 隊員勤務先名称: Deraa Station 日本語名称(ダラ牧場) 所在地: Deraa 主要都市(ダラス)から約100キロ					
③ 事業規模及び内容: 乳牛1500頭, 付帯の飼料作物圃場約430ha, 及びその運営管理に要する諸機械, 機材を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ワークショップを有し, 日常の整備業務に支障をきたさない範囲の工具類は備わっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: モンテスマニキ(大学卒の機械技術者)					
② 技術の範囲: フォルジルトマスター, ハイバラー等(東独製の畜産用機械, 及びトラクターと之の関連作業機の保守管理, シルキングリラー(東独製)の保守管理)まで。					
③ 業務の形態: 場長と協議の上, 現地人メカニックと協同ないし単独で業務にあたる。就業時間は原則として8:00~14:00。緊急時にあつては夜間, 早朝, 休日の就業もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは現場タキアケの修理工であり, 場内の機械全般に亘つて応じた修理は行うが, 保守管理の能力に欠ける。					
⑤ 現地で利用できる機材: 手工具から大型機械工具に至るまで現地調達可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当地の慣習に従い, シリア人スタッフと共に働き, 生産性の向上に貢献することが望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 牧場での地位はモンテスマニキ(大学卒の機械技術者)であるが, 必ずしも大卒者でなくともよいと思われる。但し, 畜産用機械の整備経験の豊富な人物(整備経験5年程度)が望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

調査者氏名 上野利男

(協力者) 左司 文雄

146-87009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア 共和国	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械(125)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattle (日本語): 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Jurin Station 日本語名称(ジユリン牧場) 所在地: Jurin Hama. 主要都市(Hama)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 乳牛約600頭、付帯の飼料作物圃場約400ha及びその運営管理に要する諸機械、機材を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日常の整備業務に支障をきたさない範囲の工具類は備えているが必ずしも十分とはいえない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: モンテスマキニ(大学卒の機械技術者)					
② 技術の範囲: トラクターを含む酪農関係圃場用機械、ミルクパーラー、発電機を中心とするステーション内電気系統ならびに各種車輛の保守管理。					
③ 業務の形態: 場長と協議の上、現地人メカニックと協同ないし単独で業務にあたる。就業時間は原則として8:00~14:00。緊急時においては夜間、早朝、休日の就業もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 手工具から大型機械工具に至るまで現地調達可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当地の慣習に従い、シリア人スタッフと共に働き、生産性の向上に貢献することが望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 牧場での地位はモンテスマキニ(大学卒の機械技術者)であるが必ずしも大学卒でなくともよいと思われる。但し、高産用機械の整備経験の豊富な人物(整備経験5年程度)が望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 10日

調査者氏名 上野利男
(協力者) 左司文雄

146-87010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア 共和国	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械(25)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattle (日本語): 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Fideo Station 日本語名称(フイデオ牧場) 所在地: Latakia Fideo 主要都市(ラタキア)から20キロ					
③ 事業規模及び内容: 乳牛約500頭付帯の飼料作物圃場及びその 運営管理に要する諸機械、機材を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日常の整備業務に支障をきたさない範囲の工具類は 備えているが必ずしも十分とはいえない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: モンテスマカニキ(大学卒の機械技術者)					
② 技術の範囲: トラクターを含む酪農関係圃場用機械、ミルクフイラー、発 電機を中心とするステーション内電気系統ならびに各種車輛の保守管理。					
③ 業務の形態: 場長と協議の上、現地人メカニックと協同ないし単独で業務 にあたる。就業時間は原則として8:00~14:00。緊急時にあつては夜間 早朝、休日の就業もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:					
⑤ 現地で利用できる機材: 手工具から大型機械工具に至るまで現地調達可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当地の慣習に従い、シリア人スタッフと共に働き、 生産性の向上に貢献することが望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 牧場での地位はモンテスマカニキ(大学卒 の機械技術者)であるが必ずしも大卒者でなくともよいと思われる。但し 畜産用機械の整備経験の豊富な人物(整備経験5年程度)が望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 17日

調査者氏名 和泉 守

221-86-111

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インド	(現地公用語) Agriculture Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Commission for Higher Education (日本語): 高等教育委員会					
② 隊員勤務先名称: Jimma Junior College of Agriculture 日本語名称(ジンマ農業短大) 所在地: カハラ州 ジンマ 主要都市(アディス)から 350キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在生徒数は300名で13グレードが145名、14グレードが155名で、毎年14%程度の入学している。教師数は25名であり、教科目としては、物理、化学、農業化学、農業至痛、農業土木等農業に関する全ての事を教えている2年制全寮短大である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業実習場2ヶ所 畜舎1、鶏舎1、物理化学、土壌、ラボ ソーラー1、木工実習場1、機械実習場1、農業機械整備場1					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業機械特種トラクターの保守整備、操作及び一般車輛の整備(College 所有のもの)を教えることとなるので中級の機械に関する知識が必要である。					
③ 業務の形態: 農業機械科と1つの特別な科目として教えることとなる生徒は25~30名のクラス別にそれぞれ科目を学んでおり、農業機械としては週2回通学しているため、隊員は週20~30時間の授業を受け持つことになる。授業内容としては主にトラクターの保守修理、操作を教えることとなる。これに加えて一般車輛についても多少教える必要がある。また工作機械(特に旋盤)の使い方の指導も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 12グレードを卒業し入学した全生徒農業機械教師と1名で大卒(機械科)4名ほど技術師も数人いる。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 2台、インジェクション 2台、ディーゼル 2台、ディーゼル(中国製)、油圧プレス、旋盤、溶接機					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人 1 インド人 1					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の教師、特に技術科の教師はセオリーでは一定の事は教えられるが、実技、実習となると、教師自身の技術不足により生徒に技術を教えることにはかなりの問題があり、そこで今回の要請と右をわけてあるが日本人の技術力の高さ、質のある授業を行う、生徒の技術力向上の大きな期待を寄せている。また隊員が入ることにより、教師にも刺激となり日本人の勤勉で学ぶ姿勢も期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械特種トラクターの保守、操作に関する3年以上の実務経験の所持者、右の一般自動車整備の知識がある者等が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 28 日

調査者氏名 山崎 昇

22786003 125

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	87 年 7 月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE
(日本語): 国立職業訓練機関 (労働省)

② 隊員勤務先名称: N.V.T.I SOGAKOFE TRAINING CENTER 日本語名称 (ヤガエの職業訓練所)
所在地: SOGAKOFE (ボウダサ) 主要都市 (アクラ) から 110 キロ

③ 事業規模及び内容: 現在建設中 (61年8月) であるが 予定コースとしては 男子向けとして 農業機械の扱い修理, 木工・大工, 等 女子向けとして 婦人子供服 商業 (タレント, 秘書) 等であるが 初め 農業, 農業機械

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 婦人子供服のコースがスタートさせる計画である。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: 大型トラクター, 小型トラクター, ホンダ: 製粉機, 中型 ディーゼル発電機 等の保守, 整備。

③ 業務の形態: 生徒に対する 農業機械の基礎知識の教育と修理技術の実習指導。

対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター 2台
小型 トラクター 2台
中型 発電機 1台, ホンダ, 製粉機

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語:

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ロ-マニカリックが新設する職業訓練所である。卒業後 社会の分野で自立出来る生徒が育つこと。特に 隊員には 創造性豊かな活動が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

創造性豊かで 明るい人柄。生徒に対し 英語で 農業機械の講義と 実習指導が出来ること。○専門学校卒以上, 要実務経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野秀一

235-86-003 ~ 005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された村間でケニア国西部地域のニヤザ州 ニヤザ州に属するリフトバレー州の一部(15村)を合志ビクトリア湖周辺地域の開発計画・予定の全 体的立案・調整および実施を行う 職員数約1000人、今年度予算約6.7億円					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-IIで貸与された7ボルト製トラクター M4500 20台, M7500 5台, M5500DT 5台, 他にかんがいポンプ、エンジン各40台, エクスカーブ-7-2台 その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械エンジニア					
② 技術の範囲: 上記(1)④の地にブルドーザー1台, サービスカー1台の保守・管理・維持ができること					
③ 業務の形態: LBDA職員に対して、定務を通じて主として上記農業機械の操作・修理等 と指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大半、約30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手不能だが、LBDAにはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業機械の分野にはいないが、他の分野にはフランス・ドイツ・イタリア人等いる					
⑦ 使用する言語: 英語・スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5年計画(1984~1988)の重要な柱である地方 の開発のために農業分野では機械化農業が推進されているが、LBDAには農業機械の 専門家の数が少ないために人材の育成が急がれている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本の進んだ技術が期待されている。又上記(2) ⑥のとおりヨーロッパからの専門家と比較すればともあり得るが、(大半) 言語経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 13 日

調査者氏名 熊野秀一

235-86-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Rift Valley Institute of Science & Technology 日本語名称(リフトバレー科学技術専門学校) 所在地: ナクル 主要都市(ナクル)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 創立1979年 生徒数1000人 教師数80人 商業・被服・農業 機械・建築・水道の5学科 農業機械科には生徒約50人 教師15人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習工場 1500m ² 農場 3000エーカー					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 高業工技程度					
③ 業務の形態: 他の教師と協力して授業または実習を行なう。授業科目 は 数学、機械工学、製図、農場機器、一般自動装置、トラクター/動力装置等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中学4年(Form 4)卒					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター4台 実習用エンジン(ディーゼル、ガソリン)数基、工作機械一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同学科にはデนมワーク人専門家3名(ただし帰国予定) 他科には日本人が4名(後)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は全国に14存在ハランベーン・インスティテュートで、 中級技術者・専門職員を養成する。同国で技術教育を重視する政策の 進みつつあり、同校の果たす役割は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 日

調査者氏名 古賀 東

57003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Entretien de Machines Agricoles (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	68年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: PIDAC (Projet Intégré pour Développement de la Casamance) 日本語名称: セネガル総合開発公社 所在地: Ziguinchor 主要都市(ダカール)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル地方の農村総合開発を目的とする SOMIVAC (政府公社) の事業機関であり、農業教育、保健等の分野に活動している。組織運営のための財源は大部分外国援助に依存し、現在セネガルの援助が終了し、活動は縮小の傾向にある。農業機械類は日本の援助によるものが多い。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、作業所、車庫、工作機械、農業機械、建設機械					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 整備技士					
② 技術の範囲: 農業機械(クボタトラクタ、T-ラー)の整備技術。 可能であれば他に車輻等もある。					
③ 業務の形態: 既にセネガル人技士が数人いるが、この技士と共に機械のメンテナンスにあたる。 勤務時間: 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2~3人 中学校卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類、工作機械					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協同隊員 2名					
⑦ 使用する言語: フランス語、ジュラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本を含む援助された農業、建設機械の農業発展に資する操縦力が高くない。この機械の能力を發揮すべく、保守整備技術者の育成が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上 経験豊富な人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 10日

調査者氏名

坂田 康雄

87-028

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) MANEJO de Equipo Agrícola (日本語) (25) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACIÓN Pública (日本語): 文部省技術教育局					
② 隊員勤務先名称 ESCUELA AGRÍCOLA JOHN.F.KENNEDY 日本語名称 (J.F. ケネディ 農業学校) 所在地: シ. フランスゴ. ラ. セイ川市 主要都市(ラ. セイ川)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 校地設備面積 210 ha. 生徒数 400名. 教員数 30名 全費制(男子のみ)の農業学校(全費制)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 圃場(園芸. 普通作物. 畜産). 工機. 生物. 化学. 物理 の実験室. 整備工場. 作業用格納庫等.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械担当教官.					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 生徒に農業機械の構造. 基本的な仕組み. 操作を理論と実践に 対して説明(担当官補佐)又. 現在使用している農業機械の 修理. 保守に専事.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター. プラウ. ハロー. 播種機. 散布機. ワゴン. 収穫機. 脱粒機(全て. 動力はトラクターの P.T.O より取り. トラクターに装着し使用する 形式を取っている) 修理. 保守に関しては. 溶接機. グライNDER. 卓上ボール盤					
⑥ 第3国人等の配置状況: ツルキ. エアホフ. 赤圃機と一応備えている.					
⑦ 使用する言語: スペイン語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当農業学校に於いては. 以前. 2名の農業機械隊員が圃場 にいたが. 1984年から現在に至るまで. 諸事情により派遣がストップされ ていたが. その間でも要請は継続に出されていた.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 農大卒. ○ 農業機械修理資格取得者. 実務経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 4 月 3 日

調査者氏名 谷口 世玉子

404-86-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	でき次第 年 月 早い時期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Western Division Technical Centre 日本語名称(西部地区技術センター) 所在地: バ 主要都市(スワ)から 230 キロ					
③ 事業規模及び内容: 教育省下にあるフィジー技術訓練校の中の1つでビザレブ島の西部地区のバ(Ba)という町にあり9つのコースを持っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業機械一般技術					
③ 業務の形態: 農業機械の教科を生徒に教える。(高卒レベルの生徒) 実習に適する農場の選定及び農業機械の選定。 7-7 ミョツの運営					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 不明					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター, 農具, 脱穀機, 等 (在外政府からの寄贈)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 校長が中国人である。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術者不足に悩むフィジーは農業訓練校でも先生不足であり 技術水準の高い日本に高い期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒で農業機械を専攻したこと。 3~4年の実務経験と教師経験があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和62年9月5日

調査者氏名

土井弘行

87006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Rural Development Academy (日本語): 農村開発アカデミー					
② 隊員勤務先名称: Rural Development Academy bogra 日本語名称(バングラ)農村開発アカデミー 所在地: Bogra, Sherpur 主要都市(ボグラ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域開発の方法論を調査、研究し、ここで得られた技術及び知識を地域開発に携われる人材に教育することによって、農村開発に必要で適正な技術を普及する。(Bottom-up方式を採用している)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Office, 飼育室, 倉庫, 紡ぎ室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 養蚕に関する幅広い知識					
③ 業務の形態: 1) 農場の一角にある養蚕場においてエリ蚕(Ericulture)の飼育技術を確立させ、養蚕を村落(特に婦人達)に普及させる。 2) 農村開発に携われる人材を集めて養蚕技術を伝授する。 3) 調査および研究業務に携わり、研究論文が書ければより良い。 ※55/2次隊 飯塚OBの報告書参考					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 未定(カウンターパートになるであろうインストラクターは修士号を持つ)					
⑤ 現地で利用できる機材: 飼育用トレイ, まぶし(12500頭のエリ蚕の飼育が可能), エリ蚕の飼料となるヒマ(葉)は約250本植樹されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語(英語ができればさらに良い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村開発(特に農村女性の労働力開発)の手段として、家内工業を導入することを考えており、そのひとつとして養蚕(絹糸虫の飼育から糸つむぎ、織り、さらに染色やプリンティングまで含む)をあげている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒、経験2〜3年、できれば修士卒が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 7 月 10 日

調査者氏名 飯野

A7001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) SERICULTURE	新規	(男) 1 人	63年 月 早い時期	
	(日本語) 130 養蚕	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): ministry of interior
(日本語): 内務省
- ② 隊員勤務先名称: accelerated rural development office 日本語名称 (地方開発促進事務所)
所在地: ヤットン県ヤットン市 office 主要都市 (バンコク) から 450 キロ
- ③ 事業規模及び内容: ヤットン県内の一府地区の農民に対して 農業普及を中心に指導を行っている。農業普及は、農業協同組合活動の指導、作物指導、その他農業土木工事を行っている。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般職員と同じ位置
- ② 技術の範囲: 基礎はもとろん、応用力が必要。大学で理論を学んで職員になり、それだけでは出来ない。むしろ実際の経験の伴った応用力を身に付けたものが役に立つ。
- ③ 業務の形態: 農家即ち養蚕農家にはいって、養蚕技術の改善や普及に力を尽くす。最初は事務所の職員と共に行くが、慣れたところから自ら行く。桑畑のこと、桑の品質管理のこと、そこから育てる蚕の過程に均等に注力し、死までやり、最終的に糸の生産するまで。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 事務所には殆ど何も無い。養蚕農家は自分で道具を揃えているが、まあまあ初歩的な道具のみである。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの養蚕は日本とは異なり伝統の面で問題がある。その原因は、土壌即ち桑畑の問題、桑の質の問題、それに基本の技術から支那に行く過程がアジアにイスラエルからの出来た、ということであり、それを改善してもらいたいという希望がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1.5~5年の経験
35才以下、大卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 2日

調査者氏名 福永敬 (音)

03/86011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Penternakan	新規	(男) 2人	61年 8月	
	(日本語) 14/ 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Unit Pemimpin Kemajuan Rakyat
(日本語): 人民発展指導庁
- ② 隊員勤務先名称: Village Improvement Centre 日本語名称(村落改善センター)
所在地: Kundat, Sabak 主要都市(クアタピル)から 200キロ
- ③ 事業規模及び内容: マレーシア州政府の首席大臣府に属し、州都クアタピルにある地域開発センターに170人余りのスタッフが在り、マレーシア州の48区にそれぞれ人民発展指導局を構えている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 村落改善センターは隊員の住居兼事務所として建てられ、各隊員の居室の他に会議室、分析室、倉庫等の設備を備えている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 村落改善普及員
- ② 技術の範囲: 家畜飼育一般についての知識と特に養鶏に関する経験
- ③ 業務の形態: 現地の畜産局と協力しながら、対象地域の畜産状況に応じて養鶏等の比較的導入の容易な畜産を展示飼育場を設けて地元のアクリスタを通じて村人に普及させる方法を単行に物にしていく。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は村人一般で、カウンターパートは現地の畜産局職員及び地元のアクリスタ、20~30代
- ⑤ 現地で利用できる機材: 畜産機材については現地の畜産局の協力を得て利用できるが、必需品については持参が望ましい。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は日本人の協力隊員9名のみ。
- ⑦ 使用する言語: マレー語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシア州村落改善計画は本年度より8名の隊員で7サイト地区の2村落を進められているが、来年度以降は他の地域への発展が期待されているために、今回より8名の隊員を要請して2ヶ所を要入希望する方針である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学の畜産科卒業程度、できれば2年以上の実務経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 15日

調査者氏名

山本昭夫

86009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Livestock Production	新規	(男) 1人	62年7月	
	(日本語) 14家畜飼育	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ecumenical Foundation for Minority Development Inc. (日本語): 少数部族救済基金					
② 隊員勤務先名称: 同上. 日本語名称(同上)					
所在地: Kakiligan, San Marcelino, Zambales 主要都市(マニラ)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 総面積5,000haの山地をもち、20の村落、人口約1,500人のAeta族(ネグリート系民族)の南進・生活向上に努めている少数部族救済団体である。山地の中央部に事務所、保健所、学校がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 昭和61年8月13日送付。PP494, JV-063号報告書参照されたい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 畜産普及員					
② 技術の範囲: 牛、水牛、山羊の繁殖・飼育管理。全般に肉乳実践技術。草地開発。					
③ 業務の形態: 基金の中での畜産は、役用(牛)又、家畜は賦産(山羊)であり貴重である。牛、水牛は役用、ミルク用、山羊、豚は、食肉にあるものは市場へ送られる。地域開発を実施したから、そのほかのプロジェクトとしてこのAeta部族のフィリピン社会との融和、同化を目指し、畜産開発、普及を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: フィリピン人畜産局のスタッフ技術者					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。(以前、平和部隊が上水道設置を行った。)					
⑦ 使用する言語: Zambal, Ilokano, Tagalog(英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネグリート系Aeta部族は、焼畑農業を営んで来た部族である。山地5,000haを占有し、地味で、現在まで残っていたりして居る。フィリピンの近代化・開発に伴って、その生活型態も変りつつある。この中で、フィリピン社会へ同化させることを最大の目的として、その第1段階として定住(焼畑からの脱出)をテーマに村落開発を始め、その為の技術者として期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験、3年以上 実践できる技術を持つ人材。体力に自信のある人材					
※ 事務局記入					

005

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

A

記入 昭和 61年 9月 10日

調査者氏名 松所卓也

05286005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY	新X歳	(男) 人	62年7月	
	(日本語) 14/ 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL YOUTH SERVICE COUNCIL

(日本語): 国家青年昇任評議会

② 隊員勤務先名称: NYSC TRAINING CENTRE - ETHUNGAMA

日本語名称()

所在地: ANURADHAPURA

主要都市(コロンボ)から 200キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に15の職業訓練所、26の事務所を保有する。主に農林部の青年男女(15~29歳)を対象に職業訓練を実施する。また、各地の青年活動(教育、文化、スポーツ)の開発等を行う。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農業ユース・インストラクター

② 技術の範囲: 肉用羊、ヤギ、乳牛、採卵鶏の飼養管理と生産

③ 業務の形態: 農業ユースの訓練生20名に対し講義と実習を行う。その他農場内家畜の管理。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有。

⑤ 現地で利用できる機材: フボタ耕うん機1台、草刈機1台。

⑥ 第3国人等の配置状況: 有

⑦ 使用する言語: シンハラ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用促進、農村の産業育成、青年の失業率は高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○農業高校卒業以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

調査者氏名 白鳥清志

05287003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs & Employment (日本語): 青年問題雇用省					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Centre 日本語名称(NYSC 職業訓練所) 所在地: カハツツオヤ 主要都市(11712-7)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合的な青少年活動と1の育成を目的として13 NYSCの訓練所は全国に16ヶ所ある。特に農村部の無職の青少年を対象に実践的職業訓練の機会を与え雇用促進をはかる。当センターは52-2あり、年間100名前後					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): の訓練生を受け入れる。農場は602-7。87年より川上への援助で畜舎の新築等完成が図られている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 家畜一般の実技と理論					
③ 業務の形態: 16才~29才までの無職の青少年15名程度に6ヶ月間の訓練を施す。(1月~6月 7~12月) 訓練時間月6:00~10:00 13:30~16:30まで。訓練生取組と訓練所内での宿泊活動あり。休日に行われる奉仕活動や各種の行事等への積極的な参加が求められる。訓練内容は基本的に午前実習、午後講義の形をとる。しかし訓練生は一般に高等な教育を受けたいものが多いので、基本的な計算練習や生活指導も行なうこともある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 乗用トラック-58(2台) (2台は動かさずいものなし) ティラー-2台、ディスクプラウ等。薬品は基本的なもののみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(稲作)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1987年1月から全国16ヶ所の訓練所のうち農業コースのある7ヶ所を農場の規模、気候区分から7-2を野菜、園芸畜産とあわせて区分し、新カリキュラムを作業LE。また訓練終了後の試験を統一して全体のレベルアップを目的としている。訓練終了者が農業と生業として働くよう、実践的訓練を望んで113。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>(農業高校卒以上)</u> 経験2年、農家出身者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

調査者氏名

白鳥清志

05287004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs & Employment (日本語): 青年問題省					
② 隊員勤務先名称: National Youth Service Council 日本語名称 NYSC スリランカ事務所 所在地: Nunnara Eliya 主要都市(コロンボ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合的な青年活動としての育成を目指す。主な活動は奉仕活動、地域社会教育、青年講座、スポーツ、レジャー等がある。この活動の中心と存在の中心がユースクラブであり全国に3995ある。全職員3000名。本部はスリランカ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1にあり、地方のテストリット毎に事務所を構え、また16ヶ所の職業訓練所がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 家畜(養鶏、牛、羊、ヤギ)などの大動物全般にわたる)知識と技術、畜産経営の知識					
③ 業務の形態: NYSCのスリランカ事務所に属し、置き、地区内をNYSCのD-2制度を利用して資金を借り、農業経営に力を入れる青年グループに対し畜産の技術指導及び経営指導を行う。特に経営のアドバイザーを求めたい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(野菜)					
⑦ 使用する言語: スリランカ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用機会を増大と、自立を目指してNYSCから行う、この事業の一つで、今回はD-2の借出しが行われ、これにより、たか今後は協力隊員を中心として畜産活動を広げたいとの希望がある。NYSCの中にも、現在20名の協力隊員が活動中					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 農高卒以上 <input checked="" type="checkbox"/> 経験2年 <input checked="" type="checkbox"/> 経営の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

調査者氏名

白鳥清志

05287005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandary (日本語) 14/ 家畜飼育	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service (日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Ridiyagama Detention Home 日本語名称(リヂヤガマ収容所) 所在地: Ambaram tota 主要都市(コロンボ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 社会事業局が持つ社会福祉、更正施設の一つ。収容者は常時400名で、ほとんどが精神薄弱者、軽犯罪を犯した者又は路上生活者を保護した者たちで、裁判所の指示により当該施設に送り込まれる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 無し。 田から離れたところの中にあり、広い農場をもち、213。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場畜産部門のマネージャー、農業技師					
② 技術の範囲: 養鶏を中心として、牛、山羊等の知識と技術。					
③ 業務の形態: 成鶏 450羽、幼雛 300羽、70リター-100羽が現在の規模で、13の軍営を全て住んでいる。生産される卵、肉は全て収容所に供給される。収容者に対する鶏舎での作業は、リビリティ-システムで行われる可能性のある者については、職業訓練的、技術指導を行う。社会復帰に備え、また、近所の貧困農家を対象に養鶏普及プロジェクトを行なっている。13の巡回を行う。飼料の購入から販売までの面倒をみる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒のカウンターパートは、62年6月より63年3月までの間、研修員として宮崎県で研修中。					
⑤ 現地で利用できる機材: トレー-バ、ハンドトラクター、注射器等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員が一名、取組は野菜					
⑦ 使用する言語: シンハラ語が主、レポートは英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同収容所は、広大な土地をもち、収容者の更正訓練をけず、地域の貧困家庭の青年にも訓練をしいとしていいる。社会福祉関係の予算が不足気味の中、卵生産量を増やし、13から、様々な活動に広げていくことが必要。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (農業高卒以上) 経験有りが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和62年9月14日

調査者氏名 上野利男
協力者 橋本幸雄 隊員(6/2)

146-87011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) (141) (日本語) 家畜飼養	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 農羊省酪農公園					
② 隊員勤務先名称: ー					
所在地: 日本語名称(ズルヘ牧場)					
主要都市(フラスカス)から300キロ					
③ 事業規模及び内容: 総頭数 1000~1200頭 (アラブ)のみ 20以上					
経産牛 400頭 育成 600頭 肥育牛 100頭					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一戸一統2-整, 2-3					
(2) 隊員の業務内容 一般 家畜飼養					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲:					
牛つくりの基礎知識 (①土つくり ②草つくり ③牛つくり)					
③ 業務の形態:					
勤務時間 8:00~2:00頃まで					
一日一回給餌 月に1度の乳量検定と牧区移動					
(経産牛と未経産の飼養は同時に行われるが2ヶ月間乳は独立)					
12ヶ月間2ヶ月					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒(農業技師) ズルヘ牧場					
勤務 10年以上, 43才, 生産部長 英語も少しできる					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アラビア語 (場長は英語可)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当地の慣習に従い、シリア人スタッフと共に働き、生産性の向上に貢献することが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(乳牛の飼養実務3年) 飼料作物の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名 田中昭彦

江畑 義徳

23587003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Animal husbandry	新規	(男) 1 人	63年8月	総計1次
	(日本語) 14/ 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agr. & Tech. 日本語名称(ジョモケニヤッタ農工大学) 所在地: ナイロビ郊外 主要都市(ナイロビ)から35キロ					
③ 事業規模及び内容: JICAによるプロジェクト 1981年開校 附属農場は1985年無償協力により完成。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農工学部棟、実習工場、附属農場、学舎、スタッフ寮等日本の大学と同程度					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜飼育部門の責任者					
② 技術の範囲: 家畜飼育管理の指導 飼料作物栽培					
③ 業務の形態: 当学の附属農場 家畜飼育部門において牛約80頭、豚約40頭の飼育担当 特に幼畜の衛生管理指導。 適量で飼料作物の収穫に目的とした栽培試験等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 27才 家畜飼育に関する専門教育を受けており 技術的に問題なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 牧草用機械、トラクター、ピックアップ自動車 その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
大学附属農場3部門(果樹園芸、家畜)のうち家畜飼育部門の責任者として現在の協力隊員が 派遣されているが、今後の飼育環境の改善、飼育家畜の増加にも対応するため 引き続きの隊員派遣が望ましい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
家畜飼育に関する教育を終了し、実務経験があるが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名 リベリア調整員

吉村 稔

23987001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Animal Husbandary (日本語) 家畜飼育 141	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Health & Welfare (日本語): 保健省					
② 隊員勤務先名称: Ganta Leprosy Center 日本語名称(ガンタラ病センター) 所在地: ガンタ, ニンバ州 主要都市(モロビ)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: ガンタ地区のライ病患者の病院、職業訓練センター、 共同農場、畜産農場からなり、ライ病患者の統合センターである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 豚舎、鶏舎、養殖池、ウサギ小屋、事務所、 病棟、キャッサバ畑、稲の圃田、等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 畜産部内の技術顧問					
② 技術の範囲: 養豚、養鶏、ウサギを扱う、肥育、去勢、屠殺、解体など 全般。					
③ 業務の形態: 養豚部門では、繁殖、肥育に係る全2を40頭の規模で 行っている。養鶏は800羽程のブロイラーを扱っている。ウサギは 20匹程度。畜産部内全般の経営管理をまかせることとなる。同、 ライ病センターの運営資金を得る上でも畜産部内は重要な位置をしめ ており、利益を上げる畜産経営が要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 畜産部内の労働者は小学校程度の 教育しか受けていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 注射針、マス 等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アイルランド人、アメリカ人。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同センターはリベリア政府からの援助を受けずに 運営している。経済的にも独立している。その為農場から得 る収入は重要であり、隊員にかける期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 1年以上 ✓					
※ 事務局記入					